広報うちこ

UCHIKO

6
June 2019
vol.260

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

◉COVER

大空に舞った「令和」の100畳凧

◉特集

古くて新しい　内子のミライへ――

ぼくの夢　わたしの夢

上田　梨代（りよ）さん　内子小学校６年（内子13）

イラストレーターになって愛されるキャラクターを描きたい

私は「内子こども狂言クラブ」で狂言を習っています。独特な言い回しが難しいけれど、めったに着ることができない衣装を着れたり、昨年は京都の金剛能楽堂の舞台を踏むことができたりと、貴重な経験をしています。内子座で公演するときは、家族や親戚の前で練習の成果を披露できるのがうれしいです。

夢はイラストレーターです。オリジナルのキャラクターを考えて描いたり、本の挿絵を描いたりする仕事です。漫画家の青山剛昌（ごうしょう）先生のイラストが好きで、「名探偵コナン」の登場人物を自分で描いて練習しています。よく友達から、「キャラクターを作ってほしい」とお願いされることがあります。動物や昆虫を擬人化したキャラクターを描いてあげると、とても喜んでくれます。イラストレーターになったら、たくさんの人に愛されるキャラクターを生み出したいです。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.260　　広報うちこ 2019年６月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次

3　特集　古くて新しい　内子のミライへ ――

10　まちのニュース　からり直売所リニューアル／ドイツフェスタ　他

12　うちこ往来　川まつり・筏流し／いかざき大凧合戦　他

14　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他

18　図書館へ行こう

19　ゆうてぃあ　Vol.218

20　30年度内子町人権意識調査

22　町からのお知らせ　大瀬保育園一時預かり事業／医療費の助成制度　他

27　くらしの情報　スバル開館20周年記念コンサート　他

30　健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医

32　住人十色

COVER
―― 表紙の写真 ――

◉令和最初の日曜日に行われた「いかざき大凧合戦」の写真です。400年の歴史を誇る祭りに登場したのは、「令和」の文字が書かれた100畳凧。中学生や若者など新しい時代を担う人々が、力を合わせて巨大な凧揚げに挑戦しました。いい風を受けた凧はグングンと舞い上がり、ここ数年で一番高く、長く揚がりました。令和、いい時代になるといいですね。

古くて新しい内子のミライへ――

「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という思いが込められた令和の時代が幕を開けました。内子町では令和元年、「内子町歴史的風致維持向上計画」を策定。歴史から町を読み解き未来へつなぐ、新しいまちづくりが始まります。

今回の特集では、計画の内容に少し触れながら、令和につなぎたい歴史や文化、美しい自然とともに、人々のまちづくりへの思いを伝えます。

「内子町歴史的風致維持向上計画について」

内子町では「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づき、29年度から「内子町歴史的風致維持向上計画」の作成を進めています。この計画は国指定の文化財やその周辺地区などにおける歴史文化を活用したまちづくりを進めていくもので、町の「歴史的風致」を決めることから始まります。

６月１日現在は国への認定申請中です。認定されると国の特別な措置や支援が受けられることになります。今後は、計画に基づき、歴史的な建造物の修理・活用や歴史まちづくりの担い手育成などに取り組んでいきます。

計画書の内容は内子町のホームページで見られます。

http://www.town.uchiko.ehime.jp

◀山田きよさんの版画です。「内子町歴史的風致維持向上計画」の表紙にも使われています。

令和につなぐ私たちの「ふるさと」

内子町の歴史や文化を生かしたまちづくりは、子どもたちの心にはどう映っているのでしょうか。「内子町歴史的風致維持向上計画」のバトンを受け継ぐかもしれない子どもたちを代表して、各中学校の生徒会長・副会長に自分たちの地域にある、令和の時代も大切にしたいモノ・コトを聞きました。

大瀬地域

—大江文学のふるさと「森の中にある小さな谷間の村」の子どもたちに聞きました—

大瀬の館

大瀬の米蔵

大瀬農業祭柿まつり

大瀬中学校

中田　幹大（かんだい）さん（右）
城戸　花（はな）さん（左）

【中田さん】小学生の時、大瀬の館で３泊４日の通学合宿に参加しました。楽しい思い出がいっぱいの建物です。お遍路さんが訪れてくれるので、大切にしたいです。
【城戸さん】昔の雰囲気が残っている大瀬の米蔵と町並みが好きです。柿まつりなどの催しがあり、みんなが集まる場所だから、ずっと残ってほしいです。

内子地域

—町の歴史や伝統文化を肌で学ぶ子どもたちに聞きました—

内子笹まつり

内子座

八日市・護国地区の町並

内子中学校

長岡　怜（れい）さん（右）
清水　未来（みらい）さん（左）

【長岡さん】小学２年の時の学芸会が、内子座でありました。初めて舞台に立った印象が今でも残っています。授業でも建物の素晴らしさを学び、残ってほしいと思いました。
【清水さん】いつもの通学路が古い町並みです。多くの観光客が訪れるのを見て、改めて伝統的な建物を残すことの大切さを感じます。ずっと守りたいふるさとの景色です。

小田地域

—豊かな自然の中でのびのびと育つ子どもたちに聞きました—

小田深山

寺村山の神火祭り

各地の秋祭り

小田中学校

福岡　百萌（ももえ）さん（右）
岡田　知優（ちひろ）さん（左）

【福岡さん】火祭りや秋祭りなどの行事を残したいです。小さい頃から、みこし担ぎなどで参加しています。地域の人との大切な交流の場で、毎年楽しみにしています。
【岡田さん】小田深山は私たちの自慢です。川や木々がきれいで、スキー場もあります。紅葉の時期には家族とゆったりと読書をします。大切な思い出がたくさんある場所です。

五十崎地域

—「ものづくり」の文化が育まれてきた町で躍動する子どもたちに聞きました—

天神産紙工場

泉谷の棚田

いかざき大凧合戦

五十崎中学校

上久保優斗（ゆうと）さん（左）
山本　乃愛（のあ）さん（右）

【上久保さん】町が一つになる大凧合戦は、ずっと残したい行事です。稲が成長する姿を見るのが好きなので、都会では見られない五十崎の田んぼの景色を残してほしいです。
【山本さん】手すき和紙を残したいです。卒業証書や大凧合戦の凧が和紙なので、五十崎を感じます。私の初節句の写真は名前入りの凧と撮っていて、素敵な伝統だなと思いました。

column①

計画づくりに参加して

内子町歴史的風致維持向上計画推進協議会　副会長
芳我　明彦（あきひこ）さん

歴史的風致とは、暮らしの中で受け継がれてきた伝統や営みと歴史ある建物などが一体となって形成する良好な環境のこと――。一言でいうと「内子らしさ」です。

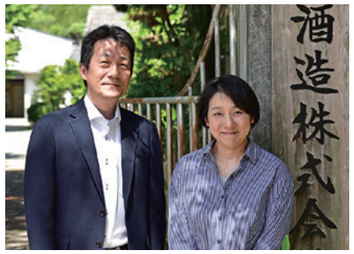
私の住む町並保存地区は、映画のセットのように作られた物ではなく、普段の生活の積み重ねや、地域や家を守ろうという思いで今に残されてきたことが魅力です。計画書づくりに参加し、刻まれてきた町の歴史と景観を守りたいと、気持ちを新たにしました。

内子町には保存地区以外にも貴重な建物や文化が残っています。計画では「内子らしさ」を具現化し、それらを維持・向上させる方針を打ち出しています。多くの人に見てもらいたいですね。特に子どもたちには、新たな町の魅力を発見してほしいです。そして、暮らしの中で、歴史的風致が守られる素晴らしさを感じてもらい、その価値を受け継いでほしいです。

未来に伸びる まちづくりの芽

内子のまちづくりを考えるシンポジウム「内子のミライ～歴史を活かしたまちづくり作戦会議～」が10月14日、内子座で開かれました。町内のさまざまな分野で活躍する皆さんが登壇。町と真剣に向き合う目には、新しいまちづくりの芽が見えていました。一部の登壇者に、改めて話を聞きました。

全てを守ることは難しいが解決策はどこかにあるはず



清酒「京ひな」醸造元 酒六酒造㈱
代表取締役 **武知　直之**さん

創業当時のままの蔵を利用して、酒造りをしています。100年が経過し、蔵が傷んできたので直すか壊すかで悩んでいます。直すなら数億円、新築なら数分の一で済むそうです。歴史ある建物を保存することは大切ですが、社員とその家族の生活を守ること、内子の酒造りの火を絶やさないことが、私たちにはより重要です。

一個人や一企業で歴史的な建物を守るのは限界があります。行政が協力しても全ては救えないし、その財源は税金ということを忘れてはいけません。加えて、「ハコ」だけ残す意味もありません。例えば、酒蔵を残しても「酒造り」が残らなければ、価値は半減してしまうからです。

今も立派に建物と営みが残る町並保存地区の姿が、解決策はどこかにあると背中を押してくれます。今回のシンポジウムや計画書をきっかけに、「何が磨くべき原石なのか」という議論が加速することを期待します。皆さんの知恵を集めて、次代の内子の宝物を守り育めたらと思います。

創業当時のままの建物を現在も酒造りに利用。レンガ造りの煙突が特徴

ないものねだりでなく「ある」ものを発見する

版画家
山田　清昭さん

竹職人を生業とする傍ら、版画家をしています。今回の計画書の「風致」という言葉が、いいなと思いました。自然や風景が持つ味わいという意味で、私もよく絵筆で表現します。町民の営みや職人が生み出す風致など、価値あるものがこの町にはまだまだ残っています。一方で、竹など自然素材を扱う業種は廃れています。経済優先で、職人たちが脈々と伝えてきたものが、途絶えそうになっているのです。今、昔ながらの技術や伝統のよさを顧みなければ、本当になくなってしまうでしょう。

先日、若者が企画した「天神紙の市」という催しがありました。地域に「ある」ものを生かす取り組みに、和紙と若者の可能性を感じました。また芸術の世界では、六十の手習いの人がすごい作品を作ったりします。少しのことが魅力や才能の発見につながります。内子町には埋もれている魅力、見直すべき価値がたくさんあります。その発見が、これからのまちづくりに必要なのだと思います。

内子町の四季の移ろいを鮮やかに描いた山田さんの版画

子どもの学びの宝庫 町で山でいっぱい遊んで

内子町地域おこし協力隊
武田　惇奨さん

地域おこし協力隊として、林業活性化の活動をしています。内子町の林業現場は元気で、若手も増えています。自分が山に入るよりも、広告代理店の経験を生かした「人と山とをつなぐ仕事」に力を注ぐ方が、林業や町のためになると思いました。

活動のひとつで「モックアップ」というプログラミング教室をしています。「木育」と「ICT教育」を組み合わせたもので、プログラミングに加え、林業や木工の最新技術を体験できます。資源豊富な中山間地域の利点や可能性を多くの人に知ってほしいです。町並での教室も企画中です。古い建物は子どもたちにとっては学びの宝庫で、町の歴史や町と林業のつながりを学ぶこともできます。

私は祖父の山が遊び場で、学びの場でした。その楽しい経験が今の自分につながっています。林業をなんとかしたいという使命感を持つきっかけにもなりました。私たちの教室が子どもたちの可能性を広げ、町の未来につながればうれしいです。

小田地域に残る昭和初期の商家で開催した「モックアップ塾」

column②

「内子町歴史的風致維持向上計画」の調査・提案に東京大学が協力しました

内子町地域おこし協力隊
岡山　紘明さん

東京大学都市デザイン研究室の一員として、「内子町歴史的風致維持向上計画」の調査や提案をしました。1年目は内子町にどんな歴史や生業があるのかを調査し、2年目は具体的な事業の提案を作りました。シンポジウムの企画も手伝わせてもらいました。3年目となる今年は、後輩たちが提案した事業の実現に向けて活動を続けています。

研究室からは、歴史的風致や、伝統的な産業などに着目し、6つの重点プロジェクトを提案しました。「小田川流域の一体的な保全活用」「イカザキ創作のまち構想」「六日市トータルデザイン」など、計画にも反映されているので、ぜひ計画書を見てください。

私は農村景観の調査を担当しました。内子町に来たきっかけになったのですが、「こんな町があるのか」と豊かな風景に感動したことを覚えています。美しい営みを続けている人たちと一緒に、町の未来を考えたいと思いました。計画は、内子町の過去と現在を結び付け、将来の姿をイメージするためのものでもあります。これからが実現に向けての本番。何ができるか、誰がどう動くのか――。庭をきれいにしたり、祭りに参加したりするだけでもいいです。一人一人の少しの変化が、いい町づくりにつながると思います。私や学生も微力ながら協力しますので、未来に向けた一歩を踏み出しましょう。

研究室OBが立ち上げた㈱TITも計画づくりに協力

計画策定に尽力した東京大学名誉教授の西村幸夫さん。シンポジウムにも登壇

計画づくりを進める「未来につなぐ内子まち談義」。学生が作った模型も展示

今年も歴的的な建物などの調査を進める東京大学都市デザイン研究室の学生

内子町の歴史的風致に大きな花を咲かせるために――

紙面で全ての内容を紹介することはできませんが、235ページにも及ぶ計画書には、各地域の歴史や魅力が丁寧に拾い上げられています。
そこからどんな未来を描くのか、令和の時代の幕開けとともに始まる内子町のまちづくりについて、稲本町長に思いを聞きました。

歴史的風致を守り育て、世界の人々が感動する内子町に――

内子町長　稲本隆壽（たかとし）

新たな挑戦のステージ

昭和57年に八日市護国地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことを契機に、歴史的な建造物や伝統・文化を生かしたまちづくりに取り組んできました。以来、町民の皆さんのご理解とご協力で、素晴らしい景観や産業、文化が育まれています。令和という新しい時代を迎え、まさに若い人たちが何かに挑戦できるステージができていると思います。私たちにはない感覚・価値観で、それぞれの地域に新しい風を吹き込んでくれたら、素晴らしい産業や仕組みが芽生えると期待しています。

計画推進への思い

このたび作成した「内子町歴史的風致維持向上計画」は素晴らしいものになりました。町の人たちが関わって、多くの時間とエネルギーをつぎ込み、西村先生の指導を受けながら作り上げたという意義は大きいです。この計画は歴史的な建物だけでなく、伝統や文化、人々の営みを結び付け、5つのゾーンの特色を整理し、守り育てようというもの。計画ができたことで、人々がもう一度地域のよさを知り、そのよさを磨く作業を一緒にできたら、次のまちづくりへのステップになると思います。具体的な事業はこれからですが、町民の皆さんには素晴らしい活動を継続してもらいながら、新しいまちづくりに興味を持って参加してほしいです。

世界に誇れる町へ

内子町固有の歴史や伝統を大切に守っていくことは、世界に誇れる町をつくっていくことでもあります。それを実践しているのが姉妹都市のドイツ・ローテンブルク市です。「中世の宝石」と呼ばれる町並には、世界中から大勢の観光客が訪れます。世界有数の企業に「進出したい」と思わせるきっかけにもなっています。歴史・伝統・文化を大事にすることが、さまざまな面で有益であり、進出した企業にとってもステータスになるとのことです。ローテンブルク市には、いい事例があり学ぶことがたくさんあります。

時代は流れ、続いていく

イタリアでは人口2000人ほどの小さな町が生き生きとしています。1970年代に多くの若者が町を出て過疎化が進み、農地が荒れたそうです。しかし地域外の人たちが農村景観の魅力に気付き「魅力的な食べ物や中世ヨーロッパ建築があるじゃないか」と再建を図り、大勢の人々が訪れるようになりました。

内子町にはおいしい食べ物があるし、美しい農村景観もあります。さらに滞在型の芸術文化が根付き、世界を感動させる一流の町になれば、必ず多くの人々が訪れると思います。計画は、その土台になるものです。そういった町であれば、子どもたちがふるさとに誇りを持ってくれると思います。大人になったとき、どこにいても「内子のために」と思ってくれたらうれしいです。

内子町の歴史的風致と新しいまちづくりの芽を守り育てながら、未来の子どもたちも大切にしてくれる、世界に誇れる町を一緒につくりましょう。

内子町の維持向上すべき歴史的風致

内子町では計画の策定にあたり、まちづくりの資源となる特色ある文化を下記のように位置付けています。1～5のゾーンに分けられ、1の「在郷町内子・五十崎にみる歴史的風致」は、さらに細かく5つに分けられています。なお、添えられた写真は一例です。

1－1 在郷町の佇まいをつなぐ町並とその保存にみる歴史的風致

1－2 地域に根付く手漉き和紙と大凧合戦にみる歴史的風致

1－3 時を超えた芝居小屋にみる歴史的風致

2 小田川が結ぶ小田林業と山とともにある営みにみる歴史的風致

1－5 内子・五十崎の祭礼にみる歴史的風致

1－4 地域の味、醸造業にみる歴史的風致

5 街道、遍路道にみる歴史的風致

4 大瀬「森のなかの谷間の村」の営みにみる歴史的風致

3 里山が育む村並にみる歴史的風致

「おんごく」に新しい自治会館 南山の谷に響く、にぎやかな声

老朽化して建て替えられた南山自治会館の「落成記念式典」が4月13日、同自治会館で開かれました。住民や建設関係者など約50人が集まる中、祝吟や日舞が披露されたほか、橋本岳人山さんの尺八演奏などがあり、施設の完成をみんなで祝いました。

4月29日には「おんごく南山山菜まつり」（南山自治会主催、源田幸生自治会長）が同会場で行われました。豊富な山菜料理をはじめ、シシ鍋や釜揚げうどんなどの販売、ドンギリ割り体験や餅つき・餅もみ体験など、楽しいイベントが盛りだくさん。約350人が、山里の魅力を満喫しました。

源田自治会長は「多くの人でにぎわってうれしい。新しい自治会館を地域のよりどころにしたい」と喜びを語りました。

1_新しくなった南山自治会館　2_「おんごく南山山菜まつり」はおいしい山菜料理が食べられると大人気

町内をちょっとぐるっと巡るなら「ためして、カーシェアリング」

内子町は4月26日から、特定の自動車を共同で利用する「カーシェアリング」の実証実験を始めました。車両はネッツトヨタ瀬戸内㈱＝松山市＝から提供を受けた2台で、「まちの駅Nanze」と「JR内子駅」の駐車場で管理しています。

利用には予約が必要で、料金は15分・200円から。レンタカーより手軽に利用でき、観光客の二次交通対策として期待されています。詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ】
カーシェアリング専用窓口
☎0120(600)215

まちの駅Nanzeにあるカーシェアリング用の車両

和太鼓集団「喜鼓里」の演奏がセレモニーに華を添えた

よりおいしく身近な「からり」へ 直売所がリニューアルオープン

内子フレッシュパークからりの直売所がリニューアルし「オープニングセレモニー」と「落成式」が4月27日に行われました。餅まきや記念バザーがあり、関係者らがからりの新たな一歩を祝いました。

改装した直売所は木造1階建て、売り場面積は約316・69㎡、総事業費9530万円。外壁はガラス張りで、開放感のあるデザインです。

土居好弘社長は「冷暖房設備で農産物の鮮度を管理しやすい。四季折々の地元産品で、より身近な直売所を目指したい」と決意を新たにしました。

内子の「いいね」を世界へ発信 外国人目線のPR動画を作成中

国内外に内子町の魅力を発信する動画「UCHIKO GENIC（仮）」（内子町観光協会制作）の撮影が5月3～7日、町内各地で行われました。

撮影者は北海道を中心に映像作家や写真家として活躍するニール・ハートマンさんで、動画は6月から順次公開し、来春までに完成する予定です。ニールさんは「内子町の美しさに感動した。皆さんの大切にしているまちの魅力が、多くの人に伝わる動画を作りたい」と抱負を語りました。

※無料アプリ「カタログポケット」で、このページを開くとニールさんの撮影した動画の一部を見ることができます。

撮影機材を持って、気合いとちゃめっ気たっぷりのニールさん

巧みな話術で会場の笑いと感動を誘った小林さん

ビリギャルが内子の中学生に語る 不可能を可能にする心の構え方

内子町内の中学生全員を対象とした「青少年健全育成講演会」（同実行委員会主催、沼井高志委員長）が5月16日、共生館ホールで開かれました。映画「ビリギャル」の主人公のモデルになった小林さやかさんが「やってみなきゃわかんないっしょ」と題して登壇。

小林さんは、参加した生徒たちに夢を聞きながら「自分がヒーローになれる分野が必ずある。だから、やってみなきゃ分からない。偏差値よりも経験値。子どものうちにどんどん失敗してほしい」とエールを送りました。

ローテンブルク市との友好に乾杯「ドイツフェスタ2019」

内子町とドイツ・ローテンブルク市（以下、ロ市）との姉妹都市交流を記念した「ドイツフェスタ2019」（同実行委員会主催）が5月11日、内の子広場で開かれました。このイベントはドイツの文化に触れながら、内子町とロ市との交流を知ってもらうことを目的に、毎年開催しています。

会場では、滋賀県で活動するドイツ音楽バンドのムジカンテン・アム・ゼーの陽気な音楽が流れる中、ヴァイエンステファンヘフヴァイスなど8種類のドイツビールの他、ドイツ風ホットドックや内子豚のアイスバインなどが販売され、約2000人の来場者がドイツ気分を満喫。所々で「プロースト（乾杯）」の掛け声が響き、おいしそうにジョッキを傾ける人たちで終日にぎわいました。

1_ドイツの民族衣装を着てビールを楽しむ　2_新調したドイツフェスタのオリジナルジョッキ　3_大勢でにぎわう会場

1_五十崎中の生徒による凧揚げの対抗戦。手作りの凧が一斉に舞い上がる　2_初節句神事の前に出世凧と一緒に記念撮影　3_凧踊りの独特の化粧で参加したPTAの皆さん　4_合戦で水しぶきを上げながら凧を操る参加者

令和の新しい風を受けて大空へ 400年の歴史を誇る「いかざき大凧合戦」

日本の三大凧合戦の一つに数えられる「いかざき大凧合戦」（同実行委員会主催、高倉眞一実行委員長）が5月5日、豊秋河原などで行われました。

大凧合戦は「ガガリ」という刃物を仕込んだ凧糸を巧みに操り、相手の凧を落とします。今年は84チームが参加しました。絶好の風が吹く中、縦横無尽に空中戦を繰り広げて観客を魅了しました。注目の100畳大凧揚げも大成功。縦14.4㍍、横12.5㍍の巨大な凧に書かれた「令和」の文字が、空高く舞い上がりました。

また、こどもの健やかな成長を願う初節句神事には、169組（うち、町内75組）の家族が参加。神事や記念撮影の後に行われた出世凧揚げでは、子どもたちの名前が書かれた凧が上がると、家族から感嘆の声が上がっていました。そのほかにも太鼓演奏や凧踊り、少年剣道大会など、さまざまな催しがあり、会場は終日にぎわいました。

高倉実行委員長は「いい風が吹く合戦日和。大勢の来場者に満足してもらってよかった」と喜びました。

来場者が赤と青の札を上げて勝敗を決める

小田の文化と交流を育んで20年――スバル20周年記念でNHKの公開収録

文化交流センタースバルの20周年を記念して、NHK番組「俳句王国がゆく」の公開収録が5月11日、同会場で行われました。地域の魅力を発見しながら俳句を楽しむ番組で、今回は小田地域の名物が題材。辛口批評で人気の夏井いつきさんやノッチさん、豊田エリーさんに加え、約400人の観覧者も収録を盛り上げました。番組は6月9日の午後2時30分から、Eテレで放送予定です。

山本さん（奥側中央）も泥だらけになってプレーした

歓声としぶきが上がる泥試合 泉谷の棚田でミニバレーボール大会

初めての「どろんこミニバレーボール大会」が5月12日、御祓地区の泉谷の棚田で開かれました。バレーボールのパナソニックパンサーズや元日本代表の山本隆弘さんと内子町との交流がきっかけで実現した同大会。4チーム・25人が参加し、泥だらけになって大会を盛り上げました。山本さんは「本気で楽しめた。非日常だけど、棚田に触れるいい機会になった」と声を弾ませました。

元気な若鮎に立川っ子の姿を重ねて――肱川漁協五城支部が「鮎の放流」

肱川漁協五城支部による鮎の放流が4月17日、中山川で行われました。立川小学校の校歌に「中山川よ水清く、若鮎走る」とあることから、その姿を見せたいと同支部が毎年開催。今年は児童と園児31人が約8,000匹の稚魚を放流しました。6年生の宮岡輝虎くんは「鮎が戻るよう、川を汚さないように心掛けたい。大きく育って元気に戻ってくるのが楽しみ」と笑顔で話しました。

「元気に育って」と声を掛けながら鮎を放流した

みんなで地球のことを考える日 「アースデイ in 内子」でエコを楽しむ

ごみを減らすエコな生活を目指そうと「アースデイ in 内子」（ECO-ZUKI内子他主催）が4月20日、内子自治センターで開かれました。環境活動団体の協力で、はがきやマイ箸づくりの体験など多数の催しがあり、多くの人でにぎわいました。ゼロ・ウェイストアカデミー理事長・坂野晶さんの持続可能な経済・地域活動の講演会もあり、参加者は地球にやさしい暮らしの一歩を踏み出しました。

カンナを使ってマイ箸づくりに挑戦

連綿と続く伝統を令和へ 川登で恒例の「川まつり・筏流し」

「第29回川まつり・筏流し」（川登自治会主催・山本哲昭自治会長）が4月28日、川登地区で開かれました。まず山本会長が「川まつりの歴史を令和の時代につなげたい」とあいさつし、60㍍の筏流しの実演や体験乗船、太鼓演奏などが行われました。写真愛好家の井上雄次さん＝松山市＝は「全国でも珍しい被写体。地域の人たちの思いも魅力」と夢中でシャッターを切っていました。

筏師の巧みな技で観客を魅了した

春の御祓地区を歩いて、食べて、楽しんで 「内子みそぎ自然浴ツアー」

「内子みそぎ自然浴ツアー」（同実行委員会主催）が4月28日、御祓地区で開かれました。まず参加者は「ダラリ集落」または「龍馬脱藩の道」を歩く2コースに分かれ、地元ガイドと一緒に約5㌔の散策。その後、約1,600本のシャクナゲが咲き誇る泉谷の棚田で、御祓豊年踊りや餅つき、棚田米のおにぎりなど、住民やスタッフのおもてなしを受けて、御祓の魅力を堪能していました。

御祓豊年おどりの「庄屋さん」が面白いと人気

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ

「一期一会 出会いを大切に」

北岡ひとみさん（47）＝宮原＝

私は小田で夫と一緒に農業をしています。長男が幼稚園の頃に農業を始めたので、もう20数年が経ちました。モットーは自分が食べてみたい変わった野菜を作ることです。ジャンボピーマンのような食べる人がどきどき、ワクワク、びっくりするような野菜を育てています。

農業をしてきて、たくさんの出会いがありました。農業仲間はもちろん、私の育てた野菜を使ってくれる飲食店の人、テレビや新聞の取材で来てくれた人など、数えきれません。地元の小学校の食育の授業では、ピーマンの話をしました。子どもたちからは「ピーマン先生」と呼んでもらっています。小田小学校の児童たちには畑にも来てもらい、もぎたてのピーマンをかじってもらいました。さまざまな反応の中で「生でかじるとおいしい」と言ってくれたことがうれしかったです。その後、給食の残食が少なくなったと先生から聞きました。農業を通じての交流が仕事の糧になっています。これからも、もっとたくさんの出会いがあることでしょう。

私の好きな言葉は「一期一会」。いただいたご縁を大切に、これからも農業を頑張りたいです。畑まで足を運んでくれた人に楽しく仕事をしている姿を見てもらい、おいしく野菜を食べてもらえたら、こんなにうれしいことはありません。体が元気でいる限り、大好きな農業を続けていきたいです。

▼次は、大野千景さん＝富中＝にお願いします。

わが家の一皿

SPECIAL DISH

「三色野菜のさっぱりあえ」

●作った人

能仁めぐみさん
＝中川西＝

●材料（４人分）

長芋	70グラム
キュウリ	60グラム
ニンジン	20グラム
すりごま	適量
刻みのり	適量
Ⓐ だし汁	大さじ1
Ⓐ 酢	小さじ2
Ⓐ しょうゆ	小さじ1
Ⓐ みりん	小さじ1

●作り方

①長芋は皮をむき、薄い千切りにし、酢水（分量外）につけておく。
②キュウリは皮ごと千切りにし、ニンジンは皮をむき、薄い千切りにする。
③Ⓐの調味料を合わせておく。
④長芋、キュウリ、ニンジンを混ぜ合わせたらⒶを加え、すりごまと刻みのりを振りかけて完成。

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめての バースデー

６月に満１歳になる
子どもたちを紹介します。

6.9

平野　太翔（たいが）くん　内子17
早く歩けるようになって、お姉ちゃんたちとお外で遊びたいな！

6.3

明智　凛夏（りんか）ちゃん　乙成
食べるの大好き♡　早く歩いてお散歩に行きたいな☆

6.30

小林　瑞季（みずき）ちゃん　護国
にこにこ笑顔で突進♡

6.13

吉見　優良（ゆら）くん　内子21
いつもにこにこ笑顔いっぱい♡にぃにと一緒に遊ぶのが大好き！

6.12

土井　尊凰（るお）くん　松尾
食べてるときが一番幸せ♡　たくさん食べて大きくなるぞ！

＼ 内子町公式インスタグラム、始めました ／

「#うちコト」で内子の「すてき」を発信しよう

内子町公式インスタグラム「うちコト」では、広報うちこの担当者が内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。

皆さんもインスタグラムの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。「#うちコト」で投稿された写真は、不定期に広報うちこで紹介していきます。

右の写真はmihiro245さんが投稿してくれました。5月5日に行われたいかざき大凧合戦で、令和の文字が描かれた100畳凧が大空に舞ったときの写真です。

内子のすてきな写真の投稿ありがとうございました。

uchikoto_official
うちコト｜内子町公式インスタグラム

◀ＱＲコードをスキャンすると簡単にうちコトのアカウントを見れます。

フォローしてね！

mihiro245 さんの投稿写真

TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

一人前の狂言師を目指して

宮﨑 大知（たいち）さん（15）富長　成見 相汰（そうた）さん（15）松尾

「高校生になっても狂言を続けたい」。強い思いで新たな道を切り開いた、宮﨑大知さんと成見相汰さん。当初中学生までが対象だった「内子こども狂言クラブ」に残り、さらなる高みを目指しています。

宮﨑さんは「今までは子どもらしくてかわいい狂言でよかった。でも、これからはかっこよさや美しさなど、より高いレベルを追い求めたい」と力を込めます。成見さんも「難しい演目は、みんなで分担して演じていた。今の目標は、太郎冠者と次郎冠者、二人だけの掛け合いで魅せる演目を最後まで演じきること。舞狂言などにもどんどん挑戦したい」と意気込みます。

同クラブを指導する、大蔵流狂言師の茂山千三郎（せんざぶろう）さんと共演してきた二人。「同じ役とせりふでも、先生が演じると迫力や客席の反応が全く違う。先生のすごみを身近で感じられるのは、貴重な経験」と成見さん。宮﨑さんは「いつか先生と太郎冠者、次郎冠者として共演して、堂々と掛け合いをしたい」と大きな夢を語ってくれました。

ＡＬＴを目指すアイルランドの友人

▲ＡＬＴを目指す友人

FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
ピーター・コール
Peter Cole

昨年、アイルランドに住む友人が内子町に来てくれました。事前に何も聞かされていなかったので、とても驚きました。彼が内子で過ごしたのは数時間ほどでしたが、町を散策し、内子座を訪れ、うどんを食べました。その際、彼は日本での生活についていろいろと質問してきました。気候や仕事、習慣についてなど、まるでインタビューのようでした。

彼はＡＬＴ（外国語指導助手）を目指していますが、日本のことをよく知らないので、変わった質問をしてきます。「ピザも箸を使って食べないといけないのか」「毎日どれくらいお辞儀をするのか」「くしゃみをしてはいけないのか」――。私はできるだけ丁寧に答えました。しかし、異国の習慣やマナーを身に付けるのは、一筋縄ではいきません。西洋では靴を履いたまま家に上がるので、日本では靴を脱ぐことを説明するだけでも一苦労です。理解しやすいように、「日本の家に土足で上がることは、人に体重を聞くのと同じくらい失礼だ」と教えます。西洋では体重を聞くことが、非常に失礼とされているためです。

いよいよ彼がＡＬＴとして日本にやってくる日が近づいてきました。日本の習慣やマナーを身に付けるために、私のアドバイスが役立っているとうれしいです。彼の日本での大冒険が始まると思うと、なんだか私までわくわくしてきました。

SAVE THE EARTH

くらしのエコロジー

暑い夏をエコに乗り切ろう

内子町は夏の地球温暖化対策として、軽装で涼しく過ごす「クールビズ」と、冷房の効いた部屋や施設などを共有する「クールシェア」を推奨しています。どちらも室温を28度にし、過度な冷房の使用を控えて、二酸化炭素の排出量を抑制する取り組みです。

暑い夏をエコに乗り切るためのポイントを紹介しますので、皆さんも家庭や職場で取り組んでみませんか。

《冷房効率を高めましょう》

エアコンのフィルターは半月に1回のペースで掃除すると、冷房効率が高まります。エアコンを使用する前には、換気をして室内の熱気を外に逃がしましょう。

ブラインドや緑のカーテンを活用して、直射日光を和らげるのも効果的です。

《体にも優しいクールビズ》

室温を下げ過ぎると体調を崩しやすく、汗腺が退化して体温調節機能も低下します。暑い日が続くからこそ、室温を下げ過ぎないクールビズ・クールシェアはお勧めです。

《無理のない取り組みを》

28度の目安はあくまで室内温度です。エアコンを28度に設定しても、天候や立地条件などの違いで室温が28度にならない場合があります。状況や体調に合わせて、無理のない取り組みをしてください。

【問い合わせ】
環境政策室
☎０８９３（４４）６１５９

VOICE

まちの声

□『広報うちこ』で野焼きに関する記事が何度か掲載されていましたが、今も野焼きをしている人がいて困っています。（60代男性）

■職員が現場を確認しますので、野焼きが行われているときに環境政策室へご連絡ください。違反者には指導を行います。農林業など一部例外的に認められている場合でも、苦情があった場合には指導の対象になります。

【問い合わせ】
環境政策室
☎０８９３（４４）６１５９

Q 広報クイズ

「広報うちこ」６月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①30年度内子町人権意識調査を実施。みんなでつくろう、「●○○」のない住みよい町
②地域の人と仕事を持続するには――「○○○○○○●○○○○○」で一緒に考えましょう
③「○●○」直売所がリニューアルオープン
④「○●○○」に新しい自治会館が完成。南山の谷に響く、にぎやかな声
⑤歓声としぶきが上がる泥試合。泉谷の棚田で「○○○○○●○○」大会

応募方法：
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（１人１通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛て先：〒795－0392
内子町役場　総務課　広報・広聴係
締め切り：６月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」８月号

●４月号当選者の皆さん

答え「さらばへいせい」正解数31
- 弦田　彩那さん　（内子１）
- 篠﨑　弘子さん　（内子18第２）
- 力石　浩子さん　（内子19第１）
- 森本多代子さん　（富長）
- 谷口　久子さん　（石畳７）
- 蔵本マスミさん　（東沖）
- 髙井　満理さん　（岡第２）
- 藤原キヨ子さん　（吉野川）
- 弓立　那奈さん　（松山市）
- 髙木　優祐さん　（兵庫県）

図書館へ行こう

内子町図書情報館
〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎ ０８９３（４４）４１９８
http://www.town.uchiko.ehime.jp/
開館時間：
午前９時30分～午後６時
休館日：月曜日・月末整理日

●「第65回青少年読書感想文全国コンクール」課題図書

《小学校低学年の部》
魔女ののろいアメ／スタンリーとちいさな火星人／心ってどこにあるのでしょう？／もぐらはすごい

《小学校中学年の部》
かみさまにあいたい／子ぶたのトリュフ／そうだったのか！しゅんかん図鑑／ハチごはん

《小学校高学年の部》
ぼくとニケ／かべのむこうになにがある？／マンザナの風にのせて／もうひとつの屋久島から

《中学校の部》
星の旅人／ある晴れた夏の朝／サイド・トラック

《高等学校の部》
この川のむこうに君がいる／ザ・ヘイト・ユー・ギヴ／ヒマラヤに学校をつくる

●古い雑誌を譲ります
7月2日（火）～9日（火）
※1人5冊まで

●6月企画展のご案内
《郷土が生んだ芸術家②》
▽ふしぎな花倶楽部押し花展
（代表　西渕かずみさん）

●「おはなし会」へ行こう
図書情報館では毎週土曜日に絵本や紙芝居の読み聞かせなどをする「おはなし会」を開いています。手遊び歌やパネルシアターなどもあり、幼児から大人まで楽しめます。ぜひご参加ください。

［おはなし会］
▽土曜日・午後2時～
6月1日　ゆりかご
8日　むしこまど（エコの日）
15日　むしこまど
22日　どんぐり会

［文学講座］
▽6月8日（土）午前10時～
▽内容「文豪とおんなたち」
▽講師　村山洋子（ようこ）さん

「おはなし むしこまど」会員を募集しています

地域の子どもたちに絵本の読み聞かせなどをするボランティアです。興味のある人は図書情報館までご連絡ください。

私達と一緒に楽しく活動しませんか？

むしこまどの皆さん。現在22人で活動中▶

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

お茶壺道中
梶よう子／著
お茶壺道中に憧れ、葉茶屋の奉公人にとなった仁吉。茶を愛する商人の一途な想いは誰に届くのか。茶が映し出す江戸と、幕末の変遷を描いた小説

地域おこし協力隊
椎川忍／編
地域おこし協力隊の特色ある活動事例をレポート。内子町の元協力隊、清水香奈（かな）さんの取り組みも活動事例の一つに紹介

♥児童図書

長浜高校水族館部！
令丈ヒロ子／文
愛媛県立長浜高等学校には水族館部があり、生徒が水族館を運営している。生き物の命をあずかる部員たちの日々を描く

そらまめくんとおまめのなかま
なかや　みわ／作
小さいさや、長いさや、柔らかそうなさや、大きいさや……そらまめくんたちがさやの中から元気に飛び出すよ。赤ちゃんが喜ぶ擬音語が満載

UTIA　Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」
事務局　内子分庁３階
☎ ０８９３（４４）２１１４
fax０８９３（４４）６１３７
http://utia.jp/
VOL.218

＼５月はたくさんのイベントに参加しました／

５日「いかざき大凧合戦」

当協会は手形をモチーフにしたオリジナル大凧で参戦しました。国際交流員のドレーンさんをはじめ、愛媛県内在住の外国人や町民の皆さん、当協会のプランナーの皆さんなど13人が参加。一緒に河原を走ったり、川の中に入ったりして凧を空高く揚げました。途中、合戦で切られた凧が電柱に引っ掛かるというハプニングもありましたが、「みんなに凧を見てもらえるから、国際交流協会のいいPRになるね」と盛り上がりました。

初参加の人からは、「言葉が通じないかもと緊張したけれど、凧合戦に夢中になることで、言葉の壁を超えて楽しむことができた」「国が違っても何かの目標に向かって一丸となれば、心が通じ合う」と喜びの声を聞かせてもらいました。

11日「ドイツフェスタ2019」

ステージ上の出し物と出店ブースに参加しました。ボランティアスタッフの皆さんがドイツの民族衣装に身を包み、ステージで「日独利き酒クイズ」、出店ブースで「石畳のパンとソフトドリンクの販売」をしました。天気にも恵まれ、パンとドリンクは完売。利き酒クイズも飛び入りで参加した皆さんの協力で、大いに盛り上がりました。

18日「子どもフェスティバル」

ドレーンさんや外国語指導助手のピーターさん、タニアさん、サマンサさんとボランティアスタッフの皆さんと一緒に、フェイスペイントをしました。ハートやクローバーのペイントが人気で、ペガサスや猫などの細かい絵も頑張って描きました。

たくさんの子どもたちが遊びに来てくれて、喜ぶ顔が見られてよかったです。

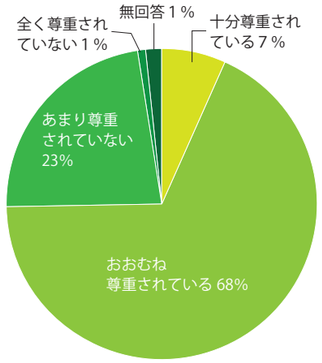
30年度内子町人権意識調査

みんなでつくろう、差別のない住みよい町。

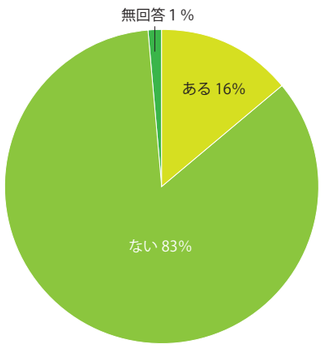
内子町では同和問題を中心とした人権意識を把握するため、3年ごとに意識調査を実施しています。昨年9月28日～11月15日の間、郵送によるアンケート調査を行いましたので、主な結果をお知らせします。対象は町内在住の20～79歳の男女・計1200人。有効回答数は460人（男性208人、女性247人、無回答5人）、回収率は38・3パーセントで、前回（27年度）調査時の回収率38・9パーセントを下回っています。

人権意識と人権侵害の実態

問今の日本は人権が尊重されている社会だと思いますか。

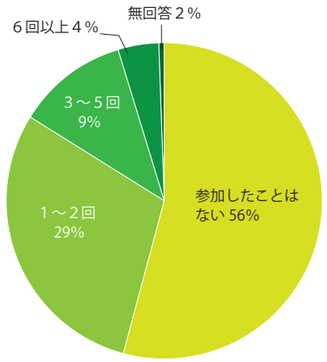


問最近（過去３年程度）、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。



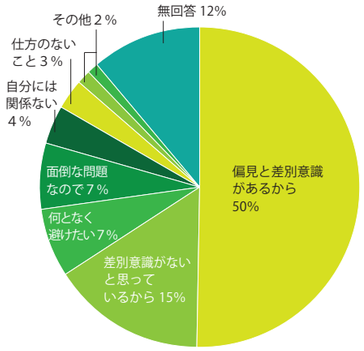
研修会・学習会への参加状況

問最近（過去３年程度）、同和問題をはじめ人権問題に関わる研修会などに何回くらい参加しましたか。



同和問題に関する意識

問現在でも起こる同和問題。原因となる考え方は、どのようなものと思いますか。



●アンケート結果から分かること

アンケート調査では約75パーセントの人が、日本では人権が「十分尊重されている」「おおむね尊重されている」と回答しています。一方で「最近、自分の人権が侵害されたことがある」とした73人のうち、半数が「日本では人権が尊重されていない」と考えています。また5人に1人は「他人の人権を傷つけたり、偏見を持ったりしたことがある」と自覚していることが分かりました。

相談窓口についての問いでは、人権教育協議会の認知度が前回より9パーセント以上増加しましたが、まだ認知度は低い状況。特に20代の人には、ほとんど認知されていません。「部落差別解消推進法」など差別解消をうたった法律の認知度についても、30パーセント以下という結果になりました。

自由記述では、周知や継続の大切さを挙げる人が多かったほか、「人権問題について改めて考え、勉強するいい機会になった」「人権問題には、最優先で取り組んでほしい」など人権・同和教育の推進に積極的な意見が寄せられました。

●アンケート調査のまとめ

内子町における人権啓発活動は、相談窓口の認知度が低いことなど、課題もありますが、一定の効果をあげていることも分かりました。

啓発活動への参加経験が多い人ほど、人権侵害に関する相談窓口や差別解消を目指す法律の認知度も高く、人権問題への関心が強くなることから、周知方法の改善と地道な活動の継続が必要と考えます。

町内では、うちこ福祉館、各自治センターなどで人権・同和問題学習会を開催し、啓発活動を行っています。すべての人の人権が尊重される、住みよい地域づくりを目指して、みんなで共に考え差別解消に向けて行動していきましょう。

＼みんなで参加しよう／

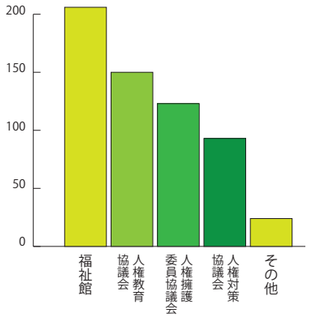
あけぼの人権学習会

●日時　７月９日（火）
　　午後７時～
●場所　五十崎自治センター

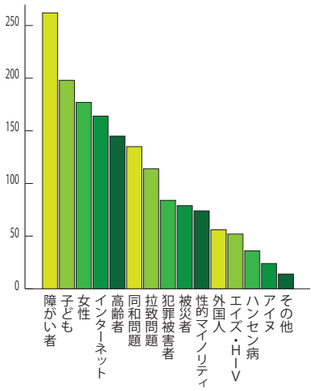
【問い合わせ】
内子町教育委員会（内子分庁内）自治・学習課　生涯学習係
☎０８９３（４４）２１１４

人権問題への関心度

問あなたが知っている人権に関する相談窓口をすべて選んでください。（複数回答）

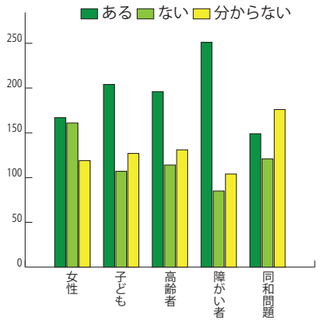


問さまざまな人権問題の中で、どのような問題に関心がありますか。（複数回答）



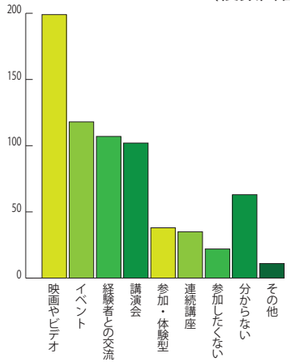
身近なところにおける人権侵害の認知

問自分の家庭や職場・地域などの身近なところで、次のような人権侵害があると思いますか。（複数回答）



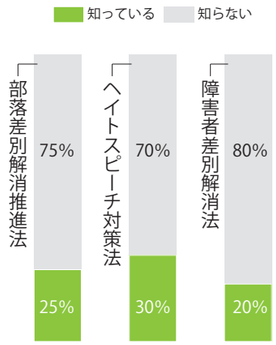
人権問題に対する取り組みに関する意識

問人権問題に関する学習会や啓発活動にあなたが参加するとしたら、どのようなものが良いですか。（複数回答）

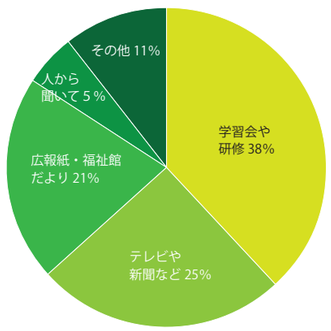


人権関連の法律施行に関する意識

問次の法律（略称）を知っていますか。知っているものすべて選んでください。（複数回答）



問部落差別解消推進法はどのようにして知りましたか。（知っていると答えた115人が対象）



○大瀬保育園で一時預かり事業を開始します

一時保育事業を始める大瀬保育園

「一時保育事業」は、保育園を利用していない家庭でも、一時的に保育が必要となった場合に利用が可能です。

昨年度は、くるみ保育園の空き保育室を活用して実施していましたが、通常保育の利用申込が増えたなどの理由で、4月から事業が休止していました。

6月から大瀬保育園で受け入れが可能となり、事業を再開したので、お知らせします。

対象は満1歳以上で、事前申請が必要です。詳しくは大瀬保育園へお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】
大瀬保育園
☎0893（47）0202

○「内子プレミアム付き商品券」取扱事業者を募集します

消費税増税による消費の落ち込みを緩和し、地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を発行します。

内子町では、その商品券を使用できる店舗などを募集しているので、ご案内します。

●**参加資格**　内子町内に事業所や店舗などを有する者

●**申込方法**　内子町役場（本庁・内子分庁・小田支所）にある「取扱店舗登録申請書」を提出してください。

●**申込先**　内子町役場（本庁・内子分庁・小田支所）

●**申込期限**　8月30日（金）

●**その他**　内子わくわく商品券の購入方法は、改めてお知らせします。

【問い合わせ】
総務課　政策調整班
☎0893（44）6151

31年度の介護保険料（65歳以上）をお知らせします

介護が必要になったとき、安心してサービスが受けられるよう、保険料は必ず納めましょう。

《納める方法》

●**特別徴収**　年金額が年額18万円以上の人は、偶数月に支払われる年金から天引きされます。

●**普通徴収**　年金額が年額18万円未満の人や次の①～③などに該当する人は、口座振替や町から送付される納付書で金融機関などで納めます。
①年度途中で65歳になった②他市町村から転入した③所得区分が変更になった――ときなど

※介護保険法の定めで、特別徴収を優先します。

【問い合わせ】
保健福祉課　介護保険係
☎0893（44）6154

■31年度の介護保険料表（年額）

区分	対象			保険料
1	生活保護を受けている人			28,100円
	本人が住民税非課税	世帯全員が住民税非課税	・老齢福祉年金を受給している人 ・前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	
2			前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の人	46,800円
3			〃　120万円を超える人	54,300円
4		世帯に住民税課税者がいる	〃　80万円以下の人	67,500円
5			〃　80万円を超える人	75,000円
6	本人が住民税課税		前年の合計所得金額が120万円未満の人	90,000円
7			〃　120万円以上200万円未満の人	97,500円
8			〃　200万円以上300万円未満の人	112,500円
9			〃　300万円以上の人	127,500円

○内子町では医療費の助成を行っています

次の事項に該当する人は医療機関で診療を受けた場合、本人負担分（保険診療以外の一部負担金は除く）を町が助成します。

《ひとり親家庭医療費助成》

●**対象**　次のいずれかに該当する家庭
▽配偶者のいない父または母が子を養育している
▽配偶者のいない祖父または祖母が孫を養育している
▽配偶者のいない兄または姉が弟妹を養育している

●**資格要件**　次の①～③全てに該当する家庭
①原則として父または母を被保険者とする同一の健康保険に加入している
②前年の所得税が非課税である
③家庭主（父または母など）が児童を監護し、生計を維持している

●**助成期間**
・母または父…申請日から子どもが20歳に到達した日まで（婚姻した場合は婚姻日まで）
・児童…20歳未満（社会保険の被保険者の場合は対象外）
※20歳以上でも、就学中の人や重度の心身障がい者は対象となる場合があります。
※受給者証を持っている人は、6月末までに更新が必要です。

●**受給の手続き**　対象者全員の保険証、印鑑、資格要件を満たしていることがわかる証明書・書類などを持って申請

《重度心身障がい者医療費助成》

●**対象**　次のいずれかの交付を受けている人
▽身体障がい者手帳1～2級
▽療育手帳判定A
▽療育手帳判定B（中度）で身体障がい者手帳3～6級

●**助成期間**　手帳の交付日から助成（2年ごとの更新が必要）

●**受給の手続き**　保険証、印鑑、身体障がい者手帳または療育手帳を持って申請

《子ども医療費助成》

●**対象**　内子町に住所があり、健康保険に加入している児童の通院費および入院費

●**助成期間**　出生の日から中学校卒業まで

●**受給の手続き**
保険証と印鑑を持って申請

【申請・問い合わせ】
保健福祉課
☎0893（44）6154

内子町産材を使って建てた住宅に「最大70万円」の補助

内子町では町産材の利用促進を図るため、町産材を利用して住宅を新築する人に、主要部材で使用する町産材1㎥につき2万8,000円（上限70万円）を補助しています。ぜひご活用ください。

●対象となる住宅
次の(1)～(5)を満たす住宅
(1)内子町内に在来工法で新築する1戸建て住宅で、延べ床面積が66㎡以上
(2)柱材や梁など主要部材の70㌫以上に町産材を利用し、町内の製材所や工務店などを利用して建てること
(3)内子町が定める「景観まちづくり条例」、「景観形成基準」に適合していること
(4)屋根材の配色が黒色または銀黒色を基調としていること
(5)自らが居住する住宅であること

●さらに「10万円の補助」
屋根瓦を日本瓦葺きにする場合は、主要部材に使用する町産材の補助額に10万円を加算します。ぜひご利用ください。
※対象となる日本瓦は、釉薬瓦（陶器瓦）またはいぶし瓦で、黒色または銀黒色。形状がJIS規格のJ型（和形）のものです。

【問い合わせ】
産業振興課　林業振興係（内子分庁内）
☎0893（44）2123

○町営住宅の入居者を募集します

●**住宅の規格・家賃など**

1 田ノ口団地212号（五十崎地区）
▽住所　平岡甲1817番地
▽構造　中層耐火3階・S55建
▽面積他　67・00㎡、3DK
▽家賃（月額）　1万6900円～
※駐車場あり、共益費必要

2 高岡団地303号（内子地区）
▽住所　内子2602番地
▽構造　中層耐火4階・S50建
▽面積他　47・40㎡、2DK
▽家賃（月額）　1万1700円～
※駐車場なし

3 只海団地1号・3号（五十崎地区）
▽住所　只海甲527番地
▽構造　木造2階・H3建
▽面積他　64・00㎡、3DK
▽家賃（月額）　1万5600円～
※駐車場あり

●**入居資格**　(1)～(3)を満たす人
(1)同居中または同居しようとする親族がある人
(2)現に住宅に困窮していることが明らかな人
(3)収入基準を超えないこと

●**共通事項**
・入居時には敷金が必要
・家賃は入居者の収入で決定

●**申込方法**　入居者申込書を提出してください。

●**申込締切**　6月17日（月）

※申込書は建設デザイン課・内子分庁・小田支所にあります。

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課　管理係
☎0893（44）6157

○第7回 小田深山ウォーク

小田深山の木々の中を楽しく歩きましょう。

●**日時**　6月30日（日）
午前9時45分～
※受け付けは午前9時～

●**集合**　廻り岩キャンプ場

●**内容**　県道など約14キロのコースを歩きます

●**参加費**　高校生以上500円

●**申込期限**　6月21日（金）

●**その他**　弁当の申し込みも合わせて受け付けます。
※1個500円

【申込・問い合わせ】
内子町役場小田支所
☎0892（52）3111

コラム＊ねんきん瓦版

20歳前障害基礎年金の手続きが変わります

「20歳前障害基礎年金」を受給している人は、主に次の3つの点について変更がありますので、お知らせします。

❶「所得状況届」の提出が不要になります

令和元年7月から「所得状況届」の提出が原則不要となります。ただし、日本年金機構で所得などが確認できないときは、提出が必要になるため、案内を送付します。

❷診断書の作成期間が拡大されます

「障害状態確認届（診断書）」（以下、診断書）の作成期間が、1カ月以内から3カ月以内に拡大されます。診断書に記載が必要な医師の診断についても、受給者の誕生月の月末から3カ月以内の診断を記入するように緩和されています。

❸診断書の提出期限と送付時期が変わります

これまで7月末だった診断書の提出期限が、8月からは受給者の「誕生日の属する月の末日」に変更されます。

併せて診断書の送付時期が変わります。毎年6月末ごろに日本年金機構から郵送されていた診断書は、今後は「誕生月の3カ月前の月末」に郵送されますので、ご注意ください。

※診断書の提出は、住民課国民年金係の窓口で受け付けできます。日本年金機構に郵送で提出することもできます。

【問い合わせ】
○住民課　国民年金係
☎0893（44）6152
○松山西年金事務所
☎089（925）5105

○資材費などの支援で農業を活性化
「農林業施設整備事業補助金」

内子町では農業の活性化を図るため、ビニールハウスや果樹棚などを新設・増設する資材費を補助しています。

●**対象事業費の範囲**　一つの施設につき、10万～150万円の資材費（補助率は50パーセント以内）

●**申込方法**　農村支援センターにある「補助金交付申請書」に必要事項を記入し、提出してください。

※予算に限りがありますので、早めにお申し込みください。

【申込・問い合わせ】
農村支援センター（内子分庁内）
☎0893（44）2199

ビニールハウスなどの資材を補助

○地域の人と仕事を持続するには――
「町民学習会」で一緒に考えましょう

地域の担い手不足の問題が顕著になった今、持続可能な地域にするために、私たちが今後どういう取り組みをするべきなのか、一緒に考える学習会です。ぜひご参加ください。

●**日時**　7月7日（日）
午前9時～11時30分

●**場所**　内子自治センター

●**参加費**　無料

●**内容**　講演会
▽演題「田園回帰1パーセント戦略～内子に人と仕事を取り戻す～」
▽講師　藤山浩さん（一社）持続可能な地域社会総合研究所所長

●**申込方法**　電話でお申し込みください。

●**申込期限**　6月25日（火）

●**定員**　100人

【申込・問い合わせ】
総務課　政策調整班
☎0893（44）6151

国民健康保険税の変更点について

平成31年度から国民健康保険税の軽減対象所得と課税限度額が次のとおり変わります。

《軽減対象所得》
世帯の被保険者の合計所得（国民健康保険に未加入の世帯主の所得を含む）が一定基準以下の場合、所得に応じて均等割と平等割が7割、5割、2割の割合で軽減されます。5割と2割の軽減を見直し、対象となる範囲を拡大します。（下表参照）

《課税限度額》
国民健康保険税を構成する医療保険分、後期高齢者支援金分、介護保険分の課税限度額の内、医療保険分を次のとおり引き上げます。
▷医療保険分　58万円→61万円

【問い合わせ】
税務課　保険税係
☎0893（44）6153

（表）軽減の対象となる所得

軽減割合	30年度	31年度
7割軽減	所得≦33万円	変更なし
5割軽減	所得≦33万円＋27.5万円×被保険者数	所得≦33万円＋28万円×被保険者数
2割軽減	所得≦33万円＋50万円×被保険者数	所得≦33万円＋51万円×被保険者数

※被保険者には、同じ世帯で国民健康保険から後期高齢者医療へ移行した人（特定同一世帯所属者）も含みます。

○合併処理浄化槽を設置するときは設置費用の一部を補助します

新たに合併処理浄化槽を設置したり、くみ取り式トイレや単独浄化槽から転換したりする場合に、その費用の一部を補助します。

●**補助金の例（限度額）**
▽新築設置（5人槽）の場合＝33万2000円
▽転換設置（5人槽）の場合＝40万円
※人槽区分により異なります。
※個人で営業する店舗の合併処理浄化槽について、50人槽以下のものは補助対象となります。

●**申込方法**　設置する前に係に相談し、「合併処理浄化槽設置要望書」を提出してください。
※要望書は下水道係にあります。

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課
上下水道対策班　下水道係
☎0893（44）6158

○大規模な土地取引は、まず面積を確認 2000㎡以上は届け出が必要になるかも

土地売買などの契約を結んだとき、一定面積以上の場合は届け出が必要です。
未提出の場合や内容に虚偽がある場合は、法律で罰せられることがありますので、次のとおり適切に対応してください。

●**届け出期間**
契約日から2週間以内

●**届け出が必要な契約**
▽次の①～③の土地について、売買、交換、譲渡、地上権・賃借権の設定・譲渡などの契約をする場合
①市街化区域・2000㎡以上
②市街化区域を除く都市計画区域・5000㎡以上
③都市計画区域以外の区域・1万㎡以上
※必要書類などの詳細は、お問い合わせください。

【届け出先・問い合わせ】
総務課政策調整班　総合調整係
☎0893（44）6151

＼あなたの資格を町で輝かしませんか／

内子町嘱託職員を募集します

主任介護支援専門員

●**職種**　主任介護支援専門員
●**募集人数**　1人
●**任用期間**　元年8月1日～2年3月31日
●**応募資格**　次の(1)～(3)の条件を満たす人
(1)元年8月1日現在の年齢が40歳未満の人
(2)主任介護支援専門員の資格および普通自動車運転免許を有する人
(3)地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない人
●**勤務条件など**
▷給与　21万5,200円
▷勤務時間　午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日、年末年始は休み）
▷休暇　有給休暇・特別休暇あり
▷勤務場所　内子町地域包括支援センター
●**各種手当・保険**
期末手当、通勤手当、時間外勤務手当、健康保険、厚生年金保険、雇用保険など
●**面接採用試験**
▷試験日　6月30日（日）予定
▷場所　内子町役場
●**応募方法**　申込書と必要な資格証明書の写しを総務課に提出してください。（申込書は総務課にあります。ホームページからもダウンロードできます）
●**募集期間**　6月10日（月）～6月21日（金）

【応募先・問い合わせ】
〒795－0392
内子町平岡甲168番地　内子町役場
総務課　人事・給与係
☎0893（44）6150

募集

地元で働きたい人集まれ 大洲×内子の企業説明会

地元の若者たちに地域の企業の魅力を伝える「大洲・内子地域合同企業説明会」を開催します。

●**日時**　6月28日（金）午後1時30分～4時
●**場所**　リジェール大洲
●**対象者**　令和2・3年の3月に卒業する予定の高校生・大学生・専門学校生、または卒業後3年までの人
●**入場料**　無料
●**参加企業**　大洲商工会議所
ホームページに掲載（随時更新）
http://www.ozu-cci.com/

【問い合わせ】
町並・地域振興課　商業振興係（内子分庁内）
☎0893（44）2118

内子町の環境を考える「5R推進委員」を募集中

内子町のごみの減量について一緒に考え、意見や提案を行う5R推進委員を募集します。

●**募集人員**　10人程度
●**応募資格**　平日の会に出席できる人
※任期は1年間（5回の委員会を予定しています）
●**申込方法**　6月28日（金）までに電話でお申し込みください。

小型家電のリサイクルを見学

【申込・問い合わせ】
環境政策室
☎0893（44）6159

狩猟免許の取得にかかる費用を助成します

有害鳥獣による農作物の被害軽減を目的に、狩猟免許の取得にかかる費用を助成します。
対象は合格者のみです。詳しくはお問い合わせください。

《（初心者）予備講習会》
●**講習日／会場**
(1)7月15日（月）／新居浜市市民文化センター
(2)7月21日（日）／愛媛県歴史文化博物館（西予市）
(3)7月28日（日）／愛媛県生活文化センター（松山市）
(4)11月24日（日）／愛媛県生活文化センター（松山市）
●**時間**　午前9時～
●**受講料**　8000円
●**申込期限**　6月28日（金）
※定員に限りがありますので、早目にお申し込みください。
●**主催**　愛媛県猟友会

《狩猟免許試験》
▽第1回　8月6日（火）
▽第2回　9月1日（日）
▽第3回　12月1日（日）
※試験の内容などはお問い合わせください。
●**受験手数料**　5200円
※すでに他の狩猟免許を所持する人は3900円です。
●**主催**　愛媛県

《共通事項》
※合格後、助成の手続きを行います。
※無免許または無許可で鳥獣の捕獲を行った場合、1年以下の懲役または100万円以下の罰金が科せられます。

【申込・問い合わせ】
産業振興課　林業振興係（内子分庁内）
☎0893（44）2123

催し

男女共同参画の視点で防災について考える

「第24回男女共同参画社会づくり推進県民大会」の参加者を募集します。

●**日時**　6月19日（水）午後1時30分～3時30分
●**場所**　マリエール大洲
●**内容**
▽基調講演
・講師　木須八重子（やえこ）さん（公財）せんだい男女共同参画財団理事長）
・演題「よりよく生き延びる」
▽パネルトーク
・テーマ「男女共同参画の視点から防災を考える～地域で、家庭で、私たちにできること～」
●**参加費**　無料
●**申込方法**　電話、ファックス、またはメールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】
愛媛県男女参画・県民協働課
☎089（912）2332
FAX089（912）2444
✉danjokyodo@pref.ehime.lg.jp

催し

「気軽にコミュニティ・カレッジ.in内子」のお誘い

●**日時**　6月20日（木）
午後7時～
●**場所**　内子自治センター
●**テーマ**　口述の生活史「生きた経験」と「生きる意味」を知る学問
●**講師**　井口梓（あずさ）さん（愛媛大学准教授）
●**内容**　近年、地域を知る糸口や地域づくりのきっかけとして注目されている生活史について理論的に考える
●**対象**　高校生以上ならどなたでも受講できます。
●**受講料**　500円
●**主催**　愛媛大学社会共創学部、内子町教育委員会他
【問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課自治振興係（内子分庁内）
☎0893（44）2114

うちこ福祉館の行事案内

《健康講座（調理実習と講話）》

●**日時**　6月25日（火）
午前9時30分～
●**内容**　栄養バランスのとれた料理／講話「健康診断を良くするために」
●**定員**　15人
●**参加費**　1人　300円
●**持ってくる物**　エプロン、頭巾

《わいわい喫茶》

●**日時**　7月1日（月）
午後1時～4時30分
●**参加費**　無料
※場所はどちらもうちこ福祉館で行います。
【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893（44）3410

認知症講演会「知ってる？知っ得！介護と施設」

「介護と施設の選び方」をテーマにした講演会を開きます。
●**日時**　6月27日（木）
午後7時～9時
●**場所**　うちこ福祉館
●**講師／演題**　矢川ひとみさん（愛媛県介護支援専門員協会会長）／「知ってる？知っ得！介護と施設～安心できる介護と施設の選び方のポイントを学ぶ～」
●**受講料**　無料
●**申込方法**　6月17日（月）までに電話でお申し込みください。
●**主催**　内子町グループホーム連絡会
【申込・問い合わせ】
グループホーム　うちこ園
☎0893（59）2214

お知らせ

6月は「土砂災害防止月間」災害の備えは日ごろから

平成30年7月豪雨で発生した土砂崩れ

内子町や愛媛県では、大雨による災害が起きやすい6月を「土砂災害防止月間」とし、河川・道路などの土木施設や工事現場のパトロールを強化しています。危険箇所の発見や応急工事なども行い、災害の未然防止に努めています。

皆さんもテレビ、ラジオなどの災害情報に注意し、危険が迫ったときはすぐに避難してください。また、懐中電灯や携帯ラジオなどを常備し、日ごろから災害に備えましょう。

危険な箇所を見かけたら、すぐに役場にお知らせください。
【問い合わせ】
総務課　危機管理班
☎0893（44）6150

心の悩み抱え込まないで「ひきこもり相談」

18歳以上の本人とその家族を対象に、ひきこもりの相談を受け付けています。相談は無料です。気軽にお問い合わせください。
●**日時**　平日の午前8時30分～午後5時15分
●**相談方法**
▽電話相談（随時受付中）
▽来所相談（電話予約が必要）
※精神保健に関する相談も受け付けています。
【申込・問い合わせ】
八幡浜保健所　精神保健係
☎0894（22）4111

文化交流センタースバル 開館20周年

記念コンサート　6月23日（日）

午後2時開演
（午後1時30分開場）

●**場所**　文化交流センタースバル
●**内容**　内子町ゆかりの出演者による邦楽の演奏と、演歌のステージ
●**チケット料金**（全席自由）
▷当日　一般2,200円、高校生以下1,000円
▷前売り　一般2,000円、高校生以下1,000円
※当日の午前9時から会場で入場整理券を配付します。

●**チケット販売**　町内の各自治センター、道の駅小田の郷せせらぎ
●**主催**　小田自治センター、スバル事業企画運営委員会

【問い合わせ】
小田自治センター
☎0892（52）3117

三田 杏華（きょうか）
（小田地区出身）
演歌歌手

橋本岳人山（がくじんざん）
尺八演奏家

橋本雅百合（まさゆり）
箏演奏家

折本 慶太（けいた）
（大瀬地区出身）
尺八・箏演奏家

戒田 節子（せつこ）
元RNB南海放送アナウンサー

農薬や除草剤、使用・保管は正しく安全に――

農薬や除草剤などは、適正に使用しないと、人や家畜、ペットなどのほか、生活環境にも悪影響を及ぼす恐れがあります。

これからの季節、農薬を使用する機会が増えてきます。次のことに気を付けて、正しく安全に使いましょう。

・説明書をよく読み、使用方法や使用期間を必ず守る
・安全に配慮し、使用後は専用の保管庫に入れて厳重に管理する
・散布する際には周辺住民に周知し、人や家畜、ペットなどが近くにいないか十分に確認する

【問い合わせ】
産業振興課　農村支援センター（内子分庁内）
☎0893（44）2199

梅雨明けの時期は要注意「熱中症から体を守ろう」

熱中症は、強い日射しの下で運動や作業をしているときだけでなく、部屋の中でも発症することがあります。

体が暑さに慣れていない梅雨明けの時期は、熱中症を発症しやすいので、特に注意が必要です。

症状が深刻になると命に関わることがあります。正しい知識を身に付け、暑い季節を安全に過ごしましょう。

●**熱中症の応急処置のポイント**
・涼しい場所に移動し、安静にする
・服をゆるめ、体を冷やして体温を下げる
・スポーツドリンクなどで水分と塩分を補給する
・誰かが付き添い、見守る
【問い合わせ】
内子消防署本署
☎0893（43）0119

サマージャンボ7億円
（1等5億円・前後賞各1億円合わせて）
サマージャンボミニ5千万円
（1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて）
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
7月2日（火）2種類同時発売!
発売期間 7/2（火）～8/2（金）
公益財団法人愛媛県市町振興協会
クーちゃん

元気な歯は日々の手入れから

――６月４日～10日は「歯と口の健康週間」――

20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足できるといわれています。生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わうためには日ごろから歯磨きなどの口腔ケアをしっかりと行い、健康な歯を保つことが大切です。

●効果的な虫歯予防

虫歯の原因となる歯垢を除去するには、歯ブラシと一緒に糸ようじなどの歯間清掃用具を使うとより効果的です。

●歯医者さんへ行こう

見えないところで虫歯が進行していることがあるので、症状がなくても歯科医院で定期健診を受けることをお勧めします。口の状態を見るだけでなく、自分にあった歯磨きの方法について教わることもできます。まずはかかりつけの歯科医をもって、相談してみましょう。

7月の健康カレンダー

●成人保健

特定健診、腹部超音波検診、肝炎検診、がん検診（胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん）

日	受付時間	場所
4（木） 5（金）	午前８時30分～11時	内子保健センター
10（水）		うちこ福祉館
11（木） 12（金）		内子東自治センター
16（火）		参川地区体育館
17（水）	午前８時30分～10時30分	森の里研究センター
18（木）	午前８時30分～11時	小田保健センター ※1
19（金）		小田保健センター
22（月）	午前９時～10時	立石自治会館 ※1※2
23（火）	午前８時30分～11時	五十崎凧博物館
24（水）		五十崎自治センター
25（木）		
26（金）		

※1 胃がん検診はありません。
※2 腹部超音波検診はありません。

子宮頸がん検診・骨粗しょう症検診

日	受付時間	場所
5（金）	午後１時～２時	内子保健センター ※3
12（金）		内子東自治センター ※3
16（火）		参川地区体育館
19（金）		小田保健センター ※3
24（水）		五十崎自治センター ※3
25（木）		
26（金）		

※3 骨粗しょう症検診を行います。受付時間は午前８時30分～11時です。今年度40、45、50、55、60、65、70歳になる女性が対象です。

乳房超音波検診

日	受付時間	場所
11（木）	午前８時30分～11時 午後１時～３時	内子東自治センター
12（金）		
25（木）		五十崎自治センター

◎昭和55年４月２日～平成12年４月１日生まれの人が対象です。

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1（月）	午前９時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2（火）	午前９時30分～11時	五十崎保健センター	
8（月）		内子保健センター	

乳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
9（火）	午後１時～１時15分	内子保健センター	30年10月・11月生まれ

２歳Ｃｏｍｅかむ教室（むし歯予防教室）

日	受付時間	場所	対象
30（火）	午前９時30分～10時	内子保健センター	29年４月・５月生まれ

離乳食教室

日	実施時間	場所	対象
31（水）	午前９時30分～正午	内子保健センター	31年２月生まれ

【問い合わせ】
内子町保健センター
☎０８９３（４４）６１５５

人のうごき（敬称略／４月６日～５月５日届出分）

●たかさご

新岡　晃
稲田　千紘
玉井　映地
町田知枝美
宮本　佳祐
松本亜希子

●うぶごえ ―♣男の子 ♥女の子―

♥冨永みちる（孝徳 望未）内子13
♥酒井　明莉（優覚 涼香）内子15
♥徳本　莉子（伸二 恵利香）富長
♣岩本　想和（和光 可奈子）西沖
♥長岡　彩乃（佑樹 舞）平成

●おくやみ

村田ヤスコ（95）内子18第2
米森　紀子（58）内子18第2
髙田　元子（88）内子20
久保美佐江（72）内子22
石田　明男（94）護国
横田　和夫（85）川登
田上スズ子（87）立川中央
久保　孝志（85）川中１
西谷　正夫（91）上立山
山本イワ子（92）河内５
水口　延子（84）上村
髙鳥　秀男（90）上村
池田　富一（84）福岡
伊藤　道弘（93）小田上
冨岡満亀江（97）中田渡１
大野　惠一（84）中田渡１

●まちの人口
（元年５月１日現在／（　）内は前月比）

・人口　16,508人（△31）
　男性　7,917人（△12）
　女性　8,591人（△19）
・世帯数　7,142戸（△１）

●まごころ銀行
皆様から寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。
内子町社会福祉協議会

二宮　伸也様（内子17）
岡本　正明様（田中）
新本　桂子様（護国）
田上　利幸様（立川中央）
西谷　久志様（上立山）
池田　真弓様（福岡）
渡邊美代子様（中川西）
大野　裕敬様（中田渡１）
髙鳥　正光様（西予市）

7月の相談日・救急当番医

●年金１日相談

日時：11（木）の午前10時～午後３時30分
場所：内子自治センター　※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

●行政相談

日時：９（火）の午前９時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／林業センター
問い合わせ：総務課　☎0893（44）6150

●心配ごと相談

日時：９（火）の午前９時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会　☎0893（44）3820

●人権相談

日時：９（火）の午前９時30分～正午
場所：五十崎自治センター
問い合わせ：住民課　☎0893（44）6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
7（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
14（日）	ごうお小児科医院（大洲市）	0893（24）3936
15（月）	みかんこどもクリニック（八幡浜市）	0894（20）8800
21（日）	亀井小児科（大洲市）	0893（24）3757
28（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター　☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前９時～午後６時（日曜、祝日） ○夜間：午後８時～11時（平日、土・日曜日）

※当センターの診療は応急措置のみです。

●救急病院

日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	加戸病院	0893（44）5500
木	日中：大洲記念病院	0893（25）2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211
金・土	大洲中央病院	0893（24）4551
日	日中：大洲中央病院	0893（24）4551
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211

広報うちこ
UCHIKO
2019 June vol.260
6

住人十色

第119回

◎5月24日の草刈に参加した「よろず屋」の皆さん。大工や左官、石工などを退職した人が集まっているので「家の外のことなら、だいたいのことはできる」と自信をのぞかせます

「困ってないかい。なんでもするで」熟練の技術と優しさで地域を守る男たち

中川自治会「よろず屋なかがわ」の皆さん

中川自治会の下部組織として有償ボランティアをしている「よろず屋なかがわ」。平均年齢80歳のメンバー10人が「自分たちの地域のことは自分たちでする」と活動を続けています。内容は草刈や水路の清掃、イノシシの防護柵の設置や墓掃除など――。地域内外の依頼を受けて、年間160回も出動するそうです。

代表の相原寳（まもる）さん（71）は「皆さんからの『ありがとう』の一言がやりがい。メンバーと一緒に汗かいて、シシ肉食べて楽しんで、生きがいにもなっとる」と笑顔を見せます。土地を残して都会に出た人が多く、「祖父母が好きだった庭の花をきれいに咲かせて」という依頼もあったそうです。メンバーは「離れてもふるさとを大切にする思いが伝わる。その思いを守ってあげたい」と口をそろえます。

放置林の竹や雑木などを炭にして売るアイディアが、子どもたちの炭焼き体験活動につながり、新たな交流が広がっています。また台風や大雪の際には、いち早く倒木を処理するなど、よろず屋は多くのことで地域に貢献しています。最後に相原さんは「一人でできんことはみんなで助け合えばいい。まとまって前に進めば、住民が減っても地域の荒廃はゆるやかにできる」と力を込めました。

編集幸記

▽公式インスタグラム始めました。私は間接的な関わりですが、「いいね」やフォロワーの数が増えるとうれしいですね。自分のSNSが放置状態だったことを反省し、いっぱい「いいね」を押します。「#うちコト」の情報提供もお願いします（裕）

▽ビリギャルこと、小林さやかさんの講演会を取材しました。不可能を可能にする心構えの一つが、「根拠のない自信」だそうです。梅雨時は気分が落ち込みがちですが、常に自信だけは持ち続けていたいですね（航）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120（44）2130

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893（44）2111（代）／fax（44）4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp
内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893（44）2112（代）／fax（44）6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892（52）3111（代）／fax（52）2303
編集：広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK